

4月からの新生活に向けて ～市田っ子の成長を願って～

校長 山田 明

2月3日（月）は節分、翌4日（火）は立春となります。まだまだ寒い日が続くと思いますが、「光の春」が一足早くやってきます。一年の暦の中で一番季節の遷り変わりを待ち焦がれ、季節の変化に一喜一憂するのは2月ではないでしょうか。

児童にとっての今年度の学校生活も残すところ2か月をきり、6年生は3月24日の卒業式までカウントダウンとなりました。4月から、中学生となる6年生、同じく4月からは学年が一つずつ上がる1年生から5年生の子供たちの姿が、冬の厳しさに耐え、春からの成長を待っている草木の小さな芽と重なってきます。

156名の市田っ子は、今まで学校生活の中であいさつや返事など当たり前のことが当たり前になること、また、学習面では、読み書き、計算など基礎的学力に加え、ラグビーWカップ応援観戦をはじめとする《くまがやラグビー・オリパラプロジェクト》の学習を通じて、自分の考えをまとめ、発表する力などを育んできました。これらの学習で培われた小さな芽が、これから花を咲かせ、大きな実りとなって、市田っ子をより一層たくましく成長させてくれます。

今年度も残すところわずかとなりました。1年生から6年生の市田っ子全員が、明るく元気でたくましく、大きな実りを得られるよう、子供たち一人一人を見守り育てまいりますので、引き続き保護者・地域の皆様におかれましても、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



生活目標について

2月学校生活目標

・チャイムの合図を守ろう。
・係や当番の仕事をつかりやろう。



きそく正しい生活をしよう



～結実の後期後半～

結実の後期後半です。結実とは、4月から努力した結果として、その成果が得られること、或いは、今までの努力が良い結果となって現われることです。

結実させるためには、何をすればよいのでしょうか。その一つは、「規則正しい生活をする事」です。そのためには、次の三つの時間を自分で時間を決め、毎日実行して欲しいと思います。①起床時間を決める、②帰宅時間を決める（曜日によって違います）、③就寝時間を決める…この三つの時間を決めて、毎日実行すれば規則正しい生活になっていきます。そして、大事なことは、家に帰ってから寝るまでの時間を計算し、その時間をどう過ごすか、その時間をどう使うかを考え生活することです。生活時間を見直してみてください。

市田っ子一人一人が、学習に生活に力いっぱい頑張り、充実した日々を過ごし、楽しい思い出をつくることのできるように職員一同全力をもって取り組んでまいります。